

2022年 第2回 日本救急医学会 男女共同参画推進委員会
令和4年6月17日議事録

日時：2022年6月17日15時—17時 Zoom開催

参加者（敬称略）：

司会（委員長）：山口順子（日本大学板橋）

委員：伊藤 香（帝京大学）、江川裕子（埼玉赤十字）、岡田遥平（京都大学）、川原加苗（福岡徳洲会）、窪田生美（札幌市保健福祉局）、佐藤信宏（新潟市民）、澤田奈実（日本医大板橋）、七戸康夫（国立病院機構北海道）、寺嶋真理子（国立病院機構京都）、中本礼良（東京女子医大東）、番匠谷友紀（但馬救命）、山田成美（国立病院機構長崎）

担当理事：横堀将司（日本医科大学）

オブザーバー：本田英喜（救急外来部門検討委員会委員長）

前委員長：木田佳子（広島大学）

前委員：並木みずほ（東京女子医科大学）、長谷敦子（長崎大学）

1. 前回第1回議事録確認

2. 報告事項

1) 本学会から、日本外科学会へ「日本医学会分科会における女性医師の割合アンケート調査」データを提出。

結果報告：日本医学会分科会における女性医師支援の現状アンケート調査
https://jp.jssoc.or.jp/modules/info/index.php?content_id=203

2) 専攻医募集タスクフォース委員選出

山口順子（日本大学板橋）、中本礼良（東京女子医大東）、佐藤信宏（新潟市民）が選出された。

3) 日本フォレンジック看護学会第9回学術集会より名義後援の依頼

日本救急医学会へご依頼あり→本委員会へ検討依頼あり。横堀担当理事と協議し、受諾。

3. 審議事項

1) 男女共同参画推進委員会とは

山口先生より男女共同参画推進委員会の成り立ちについて説明があった。

2) 女性評議員ミーティング企画についての検討

女性評議員ミーティングは女性評議員が少なく、顔がみえる関係、悩み相談など目的に作られた経緯がある（木田先生）。現在の女性評議員は22名。今年度の企画として、山口先生より、座長経験が少ないことも考慮し、座長のやり方をレクチャーしてはどうかと提案あり。内容については、後日検討することになった。

3) 総会委員会企画内容の検討

第50回日本救急医学会総会・学術総会は、SDGsに伴う特殊な形で行われるため、委員会企画は行われたい。カフェラウンジも開催可能か不明。杏林大学(事務局)に確認必要。「男女共同参画委員会の今までとこれから」をまとめて出せるか、山口先生から事務局と相談することになった。

4) ワーキンググループについて

専門医機構は、時短(育休・産休)は6カ月しか認めていないなど、新専門医プログラムに介入できる余地があるのではないか(七戸先生)。

委員会が少人数であり、あまり複数のワーキンググループは難しい。委員会として、短期活動目標を作り、そこに向けて活動してはどうか。2, 3週以内に、どんなことを目指していくか、意見を収集する予定。

文責：佐藤